### 国の債権に係る情報の公表

### 公正取引委員会(一般会計)

#### 歳入金債権の発生額及び消滅額等の推移

(単位:百万円)

					令和3年度	Ę						4	令和4年度	Ę							令和5年月	度			. [ ] [ ] [ ]
			管理対象	象債権額		消滅額			管理対象債権額			消滅額			管理対象債権額			消滅額							
			前年度				年度以前発生 本年度		発生分		前年度				度以前発生 分 本年度発生分			前年度以前発			前年度	以前発生 分	本年度	発生分	
			前年度 以未債 法債	者 肖 本年度発生分 権			うち 不納 欠損額		うち 不納 欠損額	前年度 以前主 生未消 滅債権 分	本年度発生分			うち 不納 欠損額		うち 不納 欠損額		生未消滅債権分	本年度発生分			うち 不納 欠損額		うち 不納 欠損額	
	숨 計	1,390	1,374	15	1,224	1,214	1	10	-	2,662	2,332	330	2,390	2,174	0	216	-	102,065	101,935	130	101,880	101,777	-	103	-
	備考	(主な管	·理対象 個	<b>責権額</b> )	(主な消	滅額)				(主な管	理対象債	<b>責権額</b> )	(主な消	滅額)				(主な管	理対象債	責権額)	(主な消	(滅額)			-
V用 行		諸納	諸納付金債権 1,383 百万円		諸納付金債権 1,219 百万円				諸納何	寸金債権	2,657 百万円	諸納付金債権 2,384 百万円				諸納何	寸金債権	102,063 百万円	諸納付金債権 101,878 百万円						

<sup>※1</sup> 消滅額の項中「うち不納欠損額」は、歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第百四十一号)第二十七条第一項各号に該当する金額の合計額であり、消滅額の内数。

<sup>※2</sup> 百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「-」で表示している。

## 国の債権に係る情報の公表

### 公正取引委員会(一般会計)

#### 歳入金債権の年度末現在額の推移

(単位・百万円)

		令和3年度末現在額									令和4年度末現在額								令和5年度末現在額					: 百万円)			
	一般分(徴収停止分を除く。) 徴収停.					亭止分		一般分(徴収停止分を除く。) 徴収停止分						亭止分		一般分(徴収停止分を除く。)				徴収停止分							
		本年度発	生債権分	前年度以前	前発生債権分	合	計		±+/-: mi		本年度発	生債権分	前年度以前	前発生債権分				並左座		本年度発生債権分		前年度以前発生債権分					
		履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	本年度 発生債 権分	前年度 以前発 生債権 分		履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	本年度 発生債 権分	前年度 以前発 生債権 分		履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	履行期 限到来 額	履行期 限未到 来額	本年度 発生債 権分	前年度 以前発 生債権 分
債権の種類																											
雑収入	165	-	5	159	0	159	5	_	-	272	_	114	158	_	158	114	-	-	184	-	26	158	-	158	26	-	-
国有財産利用収入	0	-	-	_	- 0	-	0	_	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	-	-	-	-	-
利子収入	0	-	-	_	- (	-	0	-	-	_	_	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	_	_	-	-	-	-
利息債権	0	-	-	_	- C	-	0	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-
納付金	164	-	5	158	-	158	5	-	-	272	_	114	158	-	158	114	-	-	184	-	26	158	-	158	26	-	-
雑納付金	164	-	5	158	-	158	5	-	-	272	_	114	158	-	158	114	-	-	184	-	26	158	-	158	26	-	-
諸納付金債権	164	-	5	158	-	158	5	-	-	272	_	114	158	-	158	114	-	-	184	-	26	158	-	158	26	-	-
諸収入	1	-	-	C	0	0	0	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
弁償及返納金	0	-	-	_	- 0	-	0	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
留学費用償還金債権	-	-	-	_	-	_	-	-	-		_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
返納金債権	0	-	-	_	- 0	-	0	-	-		_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
損害賠償金債権	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
物品壳払収入	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
不用物品売払代債権	_	-	-	_		_	_	_	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	_	-	-	-	-
雑入	0	-	-	0	-	0	_	_	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	_	-	-	-	-
延滞金債権	0	-	_	0	-	0	_	_	_	_	_	_	_		_	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	-	-
合 計	165	_	5	159	0	159	5	-	-	272	_	114	158	-	158	114	-	-	184	-	26	158	-	158	26	-	-

<sup>※1</sup> 計数はそれぞれ単位未満切り捨てによっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

<sup>※2</sup> 百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「-」で表示している。

#### 令和5年度

# 不納欠損額の内訳

内閣府(組織)公正取引委員会

一般	会計							(単位:円)
	区分		生債権分		発生債権分	章		備考
	四月	件数	金額	件数	金額	件数	金額	VH-7
	數収官事務規程 条第1項第1号の規定によるもの(免除)	0	0	0	0	0	0	
	徴収官事務規程 条第1項第2号の規定によるもの(消滅時効の完成)	0	0	0	0	0	0	
	數収官事務規程 条第1項第3号の規定によるもの(滞納処分の停止)	0	0	0	0	0	0	
	敳収官事務規程 条第1項第4号の規定によるもの(みなし消滅)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの(消滅時効が完成し、か つ、援用の見込み)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの(法人の清算が結了)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの(債務者死亡後債務について限定承認があった場合において、相続財産の価額 が強制執行費用等を超えない見込み)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの(破産法等の規定により 債務者が免責)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの(債権の存在について法 律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見込 みがない旨決定)	0	0	0	0	0	0	

#### 令和4年度

# 不納欠損額の内訳

内閣府(組織)公正取引委員会

(路侍,田)

<u>一般</u>	会計							(単位:円)
	区分		生債権分		発生債権分	言		備考
	μ. <i>)</i>	件数	金額	件数	金額	件数	金額	ин
歳入 第27	徴収官事務規程 条第1項第1号の規定によるもの(免除)	0	0	1	124, 724	1	124, 724	返納金債権 124,724
	徴収官事務規程 条第1項第2号の規定によるもの(消滅時効の完成)	0	0	0	0	0	0	
	徴収官事務規程 条第1項第3号の規定によるもの(滞納処分の停止)	0	0	0	0	0	0	
	徴収官事務規程 条第1項第4号の規定によるもの(みなし消滅)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの(消滅時効が完成し、か つ、援用の見込み)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの(法人の清算が結了)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの(債務者死亡後債務について限定承認があった場合において、相続財産の価額が強制執行費用等を超えない見込み)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの(破産法等の規定により 債務者が免責)	0	0	0	0	0	0	
	債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの(債権の存在について法 律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見込 みがない旨決定)	0	0	0	0	0	0	

#### 令和3年度

# 不納欠損額の内訳

内閣府(組織)公正取引委員会 一般会計

(路侍,田)

一般会計							(単位:円)
区分		生債権分	前年度以前		当		備考
<u>μ.</u> //	件数	金額	件数	金額	件数	金額	ин Э
歳入徴収官事務規程 第27条第1項第1号の規定によるもの(免除)	0	0	0	0	0	0	
歳入徴収官事務規程 第27条第1項第2号の規定によるもの(消滅時効の完成)	0	0	0	0	0	0	
歳入徴収官事務規程 第27条第1項第3号の規定によるもの(滞納処分の停止)	0	0	1	1, 980, 921	1	1, 980, 921	諸納付金債権 1,980,921
歳入徴収官事務規程 第27条第1項第4号の規定によるもの(みなし消滅)	0	0	0	0	0	0	
債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの(消滅時効が完成して つ、援用の見込み)	, לי 0	0	0	0	0	0	
債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの(法人の清算が結了)	0	0	0	0	0	0	
債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの(債務者死亡後債務 いて限定承認があった場合において、相続財産の値 が強制執行費用等を超えない見込み)		0	0	0	0	0	
債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの(破産法等の規定に 債務者が免責)	より 0	0	0	0	0	0	
債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの(債権の存在につい 律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見 みがない旨決定)		0	0	0	0	0	